

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年2月1日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	山根建設有限会社
所在地	広島県江田島市大柿町柿浦乙 2346 番地 7
代表者役職・氏名	代表取締役 山根 修
担当者連絡先	電話：0823-57-2501
	メール：chiemi@yamanekensetsu.co.jp
ウェブサイトURL	https://yamane-marine.wixsite.com/main

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和49年に創業した総合建設業者であり、広島県の港湾、海岸、河川を中心とした海上土木工事、浚渫工事、その他一般土木工事の請負事業を実施しています。</p> <p>弊社では4船団の海上クレーンを所有し、年間を通し海洋土木工事を柱とした事業に従事する一方で、牡蠣の生産率が日本一である、広島県各所の湾内にある牡蠣いかだのワイヤー張替え作業を実施しています。</p> <p>近年の異常気象や海洋ごみによる海洋汚染など、海を取り巻く環境が大きく変化している中、自然界に与える影響の少ないグリーンスを取り入れるなど、人々の健康や環境との共存共栄に貢献し、新たな技術を探求し続けるとともに、これからも未来ある子どもたちに、安心・安全で美しい海・川を提供していきます。</p>
---

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	環境マネジメント対策として、起重機船作業時に必要不可欠な作動油を、環境対応油圧作動油に転換することで、油の漏洩による港湾、河川、土壌の汚染軽減を図る。	環境対応油圧作動油（NETIS登録）を使用する起重機船 【現状】2艘 【目標】3艘
✓環境 □社会 □経済	工事の主要動力である起重機船上に太陽光パネルを設置し、作業時の照明をソーラーライトに変換することで、省エネルギー化を図る。	起重機船への太陽光パネル設置 【現状】2艘 【目標】4艘
□環境 ✓社会 ✓経済	職員が仕事と家庭を両立させることができ、働きやすい環境を作ることによって、すべての職員がその能力を発揮し、安心して働き続けることができるようにする。	「広島県仕事と家庭の両立支援登録制度」への登録 【現状】未登録 【目標】登録完了

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・自社の就業規則を設け、性別、年齢等の違いによる業務内容等の差別的待遇を行わず、平等に就業、教育、研修、資格取得の機会を設けている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・職場におけるハラスメント防止規定を定め、社内人事総務部に相談窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・月2日の指定休を実施し、過重労働の防止と、心身のリフレッシュに努めている。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・各元請け企業が実施する安全衛生協力会や安全大会に参加し、労働安全衛生について再確認、再認識を行っている。 ・毎朝、作業が始まる前にKY活動を実施している。 ・夏場には水分や塩分が含まれたタブレットを用意する等の熱中症対策を行っている。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・事務所に安全衛生管理者を配置し、労働者の心身の状態の確認や悩み、相談に応じるなど、健康管理を行っている。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・産前産後・育児・介護休業制度の導入や、雇用延長制度の遵守、スロープや女性専用トイレの設置等を行うことを通じて、女性や高齢者が働きやすい職場環境を整備している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役職に応じた研修の受講、資格の取得・更新、CPDS教育の受講等を積極的に行っている。 ・資格取得費用を全額会社負担することで、能力の向上を図っている。			4	5.5				8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・定期健康診断を実施している。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・産業廃棄物の分別回収を通じて再資源化(リサイクル)の推進に取り組んでいる。										11.6	12.4 12.5	14.1					
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・船舶の照明を段階的にLEDに転換し、省エネを実施している。							7.3					13					



